


2022年

天理参考館 10月のイベント



公式ツイッター

小特集展示 鉄道開業 150年！ 周年記念キップでたどる国鉄・JR		2F	9:30～16:30	
3 (月)	マンデートーク★20 古代東アジアの埴築墓 東アジアでは、粘土を焼いて造ったレンガを「埴（磚）」といい、それを用いて造ったお墓を埴築墓といいます。当館独自の埴築墓のイメージ展示を通じて、古代人の、死者やお墓に対する思いに迫ります。	3F 江 介也 学芸員	13:15～13:35	
17 (月)	マンデートーク★21 首長の祭儀を再現した埴輪たち 当館の常設展示場には重要文化財のあぐらをかく首長の埴輪や甲冑をつけた武人埴輪などが展示されています。これらは古墳上でどのように立て並べられていたのでしょうか。高槻市の真の継体陵とされる今城塚古墳の大王の祭儀を再現した埴輪群などから、当時の埴輪配列について考えたいと思います。	3F 日野 宏 学芸員	13:15～13:35	
24 (月)	マンデートーク★22 古代オリエントのガラス② —吹きガラスの登場— 紀元前1世紀に吹きガラス技法が登場すると、ガラス工芸は大きく変化し、生活も一変しました。展示品を通してその変化をお伝えします。	3F 巽 善信 学芸員	13:15～13:35	
25 (火) ～ 11/28	【天理図書館主催】天理図書館開館 92周年記念展 <h2>中国古典名品展</h2>	3F 企画展示室	9:30～16:30	
28 (金)	トーク・サンコーカン 講師：幡鎌 真理 学芸員 祈願奉納品とヘルスケア—疫病対策あれこれ— 科学技術が発達した現代でも、数年来の新型コロナウイルス感染症の脅威は私たちに苦しめています。近代以前にも疱瘡・麻疹・コレラなど疫病が定期的に流行しました。幼い子どもの死亡率が高いため、親は神仏や呪術にすがってわが子の無事を願います。真っ赤に塗られた「疱瘡除け玩具」や、一心に祈る姿の「拝み絵馬」など切実な思いを示す資料には胸を打たれます。関連する様々な病封じもご紹介いたします。	時間 13:30～14:30 会場 2F ホール/30名定員 申込開始 10月3日(月) 受付時間 平日 9:30～15:00 メール・FAX・直接いずれかで san-info@sta.tenri-u.ac.jp FAX 0743-63-7721	 種油石炭油小間物類他引札(兵庫) 疫病神を追い散らす赤鍾馭を題材にした燃料店の引札	申込記載内容 「10月28日講演会」 「氏名・ふりがな」 「住所」「電話番号」 一組3人まで。申込者全員の記載をして下さい。FAXの方はFAX番号も記入して下さい。
31 (月)	マンデートーク★23 絵馬のデザインカ 「絵馬」に由来する馬は運搬、農耕、戦争に使役される大切な生きものですが、重要なのは“神さまの乗り物”だったことです。神さまや神さまに近い人が乗る馬は、いかにも願いをかなえてくれるように立派に描かれます。その他にはどのような図柄が多かったのでしょうか。「絵馬」の図柄や彩色についておはなしいたします。	2F 幡鎌真理 学芸員	13:15～13:35	
休館 10/4(火)、10/11(火)、10/18(火)				

関西考古学の日 2022 スタンプラリー(11/30まで):スタンプを3カ所集めればお一人につき「オリジナルスケッチブック」または「クリアファイル」、8カ所集めれば「おたのしみ特製オリジナルグッズ」がもらえます。